

インライン式排水処理装置

U-Flex

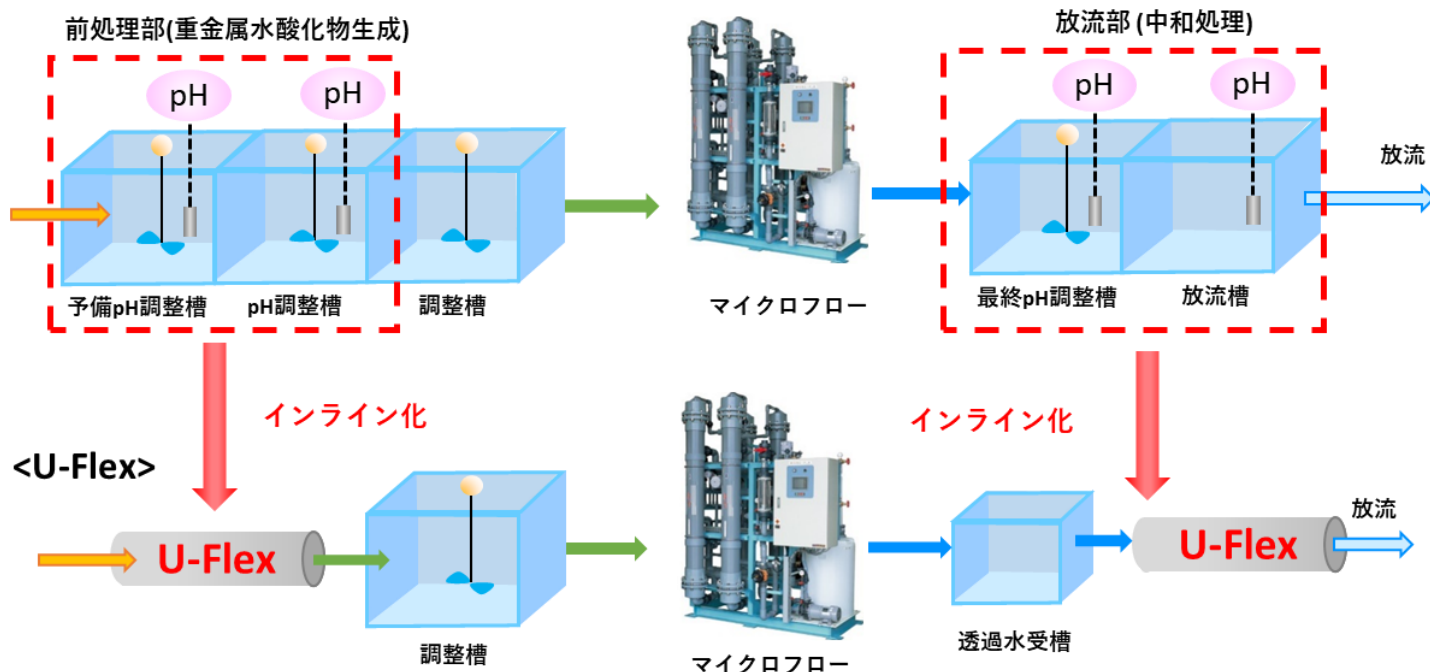
当社独自の「PHTソフト™」※1)と「EXリアクター™」※2)の採用により、従来、反応槽で行っていたpH調整をインライン(配管内)で行うことができます。これにより壁に沿わせたり、既設貯槽に抱き合わせるなどのフレキシブルな設置が可能になります。

➡ 反応槽が不要なため設置面積が大幅に削減出来ます！



【従来方式と U-Flex の外観比較】

<従来方式(反応槽処理)>



※1) PHTソフト：インラインでpH調整するための当社独自の制御ソフト

※2) EXリアクター：インラインでのEXミキシングテクノロジー

<仕様>

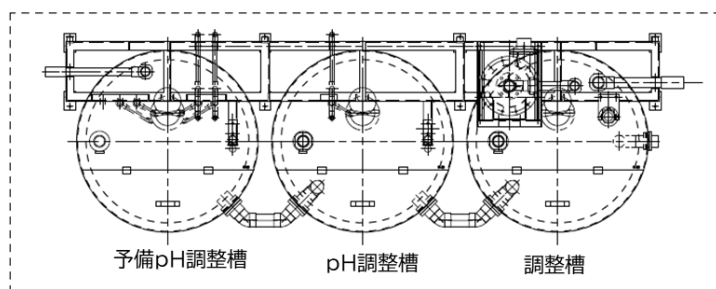
対象処理	前処理部pH調整(重金属水酸化物生成)		放流部pH調整(中和処理)	
処理量	2.5m ³ /h	5.0m ³ /h	2.5m ³ /h	5.0m ³ /h
型式	UFL-25-PRE	UFL-50-PRE	UFL-25-AF	UFL-50-AF
寸法 ^{※3)} (W×D×H)	1300×400×1700	1600×400×2100	1000×400×1700	1500×400×2100

※3) ご要望に合わせて設置ができるため、寸法は参考値となります

<U-Flex 設置例>

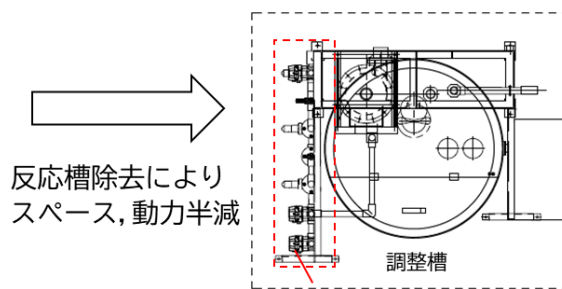
処理量 5.0m³/h の前処理部 設置例比較(反応槽サイズ 2m³)

<前処理部 反応槽処理>



(設置面積:7.3m² / 動力:1.2kW)

<前処理部 U-Flex処理>



U-Flex(調整槽の架台に設置)

(設置面積:3.5m² / 動力:0.5kW)

<特長>

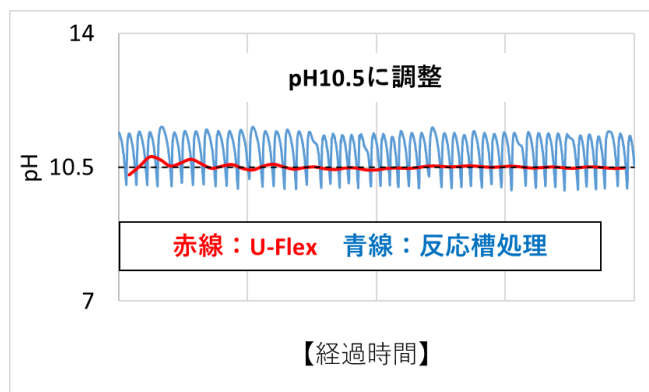
- ・反応槽を削減し省スペース化 (インラインで排水と薬品を混合し pH 調整)
- ・攪拌機の削減により省エネルギー化 (前処理部 動力58%削減)
- ・作業環境のクリーン化 (インラインによる薬品臭気の低減)
- ・災害時の排水流出量を削減 (前処理部 排水貯留量67%削減)

<U-Flex を用いた pH 調整の安定性>

PHT ソフトを採用することで、反応槽処理よりも安定した pH 調整が出来ます。(右図参照)

反応槽処理:10.5 ±1.0 での調整

U-Flex :10.5 ±0.3 以下での調整



【pH 調整安定性 U-Flex,反応槽処理比較】

※改良のため、予告なしに外観、仕様等を変更する場合があります。

■水を活かす■

日本フィルター株式会社
Nihon Filter Co.,Ltd.

<http://www.nihon-filter.com>

■本社 / 横浜市戸塚区上矢部町2107-3
☎045(811)1531 FAX.045(812)5211
■大阪営業所 / 大阪府茨木市宮元町7-22
☎072(626)8920 FAX.072(631)6251

■仙台営業所 / 仙台市泉区泉中央1-23-6
☎022(772)6050 FAX.022(772)6051
■熊本営業所 / 熊本市東区沼山津1-10-24
☎096(274)1515 FAX.096(368)1545

■名古屋営業所 / 名古屋市緑区南大高2-115
☎052(622)8562 FAX.052(622)8563